

## 平成26年度 第6回調査・研究企画会議 議事概要

1 日時：平成26年10月1日（水） 14：00～17：00

2 場所：食品安全委員会中会議室

3 出席者（6名）五十音順

圓藤 陽子（(独)労働者健康福祉機構関西労災病院

勤労者医療総合センター・産業中毒センター長）

鬼武 一夫（日本生活協同組合連合会品質保証本部安全政策推進部部長）

熊谷 進（食品安全委員会 委員長）

◎佐藤 洋（食品安全委員会 委員長代理）

三森 国敏（食品安全委員会 委員長代理）

山添 康（食品安全委員会 委員長代理）

（◎：座長）

その他、事務局から姫田事務局長ほか10名が出席

4 議題

(1) 「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性について（ロードマップ）」の改定について

(2) その他

5 議事概要

(1) 「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性について（ロードマップ）」の改定について

○ 事務局から、8月28日の第4回調査・研究企画会議での審議を踏まえて事務局において修正した改定案（たたき台）の内容について説明し、再度審議を行った。

○ 特に同案の調査・研究の方向に係る項目については、尾崎構成員及び鬼武構成員から事前に提出された修正意見や資料も参考にしながら、文言、記載内容及び記載箇所が妥当かどうかの観点から重点的に審議を行った。

○ その結果、改定案文が概ね決定され、一部案文が固まらなかった部分については今後、座長と相談しながら事務局にて案文を作成し、その他の調査・研究企画会議構成員が確認した上で、食品安全委員会専門委員及び関係府省に意見照会することが了承された。

## (2) その他

- 事務局から、8月28日の第4回調査・研究企画会議での審議を踏まえて修正した応募書類様式の改定案の内容について説明し、再度審議を行った。
- その結果、改定後の応募様式において、一部の記載項目に字数制限を設けると、研究全体を俯瞰した達成目標や研究成果の公表方法を記載させること等について了承が得られたため、平成27年度の食品健康影響評価技術研究課題の公募から、同様式を採用することとなった。
- 研究事業に関連するその他の様式（年次計画書、研究成果中間報告書及び研究成果報告書）については、8月28日の第4回調査・研究企画会議において尾崎構成員から提示のあった改定案を基に、その他の調査・研究企画会議構成員の意見も聞きながら、今後事務局にて改定作業を進めることとなった。
- また、改定後のこれら様式の取扱いについても審議した結果、年次計画書及び研究成果中間報告書については平成27年度採択課題分から、研究成果報告書については平成26年度終了課題分から採用することが了承された。

—以上—

(注：本会議は個別具体的な研究者や研究課題名及び研究の内容に言及して議論が行われることから、非公開で行った。このため、本会議の議事概要についても、それらが特定されない形で公表するものである。)